



株式会社ラクス

(東証マザーズ：3923)

2017年3月期

第3四半期決算説明資料

2017年2月14日

ポイント

■ 2017年3月期業績予想を上方修正

- ・売上高が好調に推移
- ・期初計画比で成長投資を拡大したが、増収効果により増益
- ・業績の上方修正により配当予想を修正（増配）

■ クラウド事業

- ・引続き「楽楽精算」が成長を牽引
- ・「メールディーラー」、「配配メール」、「クルメル」、「働くDB」、「楽楽明細」を含めた主要6サービス全てが好調に推移

■ IT人材事業

- ・ITエンジニアの旺盛な需要は継続
- ・戦略的に人事制度を変更した影響で前年同期比減益

2017年3月期第3四半期業績サマリー



クラウド事業が好調に推移し、増収増益

前年同期比

売上高

3,585百万円

120.5%

営業利益

708百万円

116.1%

経常利益

704百万円

117.4%

親会社株主に帰属
する当期純利益

485百万円

122.0%

2017年3月期連結業績計画を上方修正



投資を強化しながらも、増収とコスト低減効果で期初計画比増益の見込み

(単位：百万円)

	2016年3月期 (実績)	2017年3月期 (期初計画)	2017年3月期 (修正計画)	前期比	期初計画比
売上高	4,077	4,782	4,903	120.3%	102.5%
売上原価	1,639	1,830	1,824	111.2%	99.7%
売上総利益 (売上高総利益率)	2,437 (59.8%)	2,952 (61.7%)	3,079 (62.8%)	126.3%	104.3%
販売費及び一般管理費	1,652	2,140	2,199	133.0%	102.8%
営業利益 (営業利益率)	784 (19.2%)	812 (17.0%)	879 (17.9%)	112.0%	108.3%
経常利益 (経常利益率)	776 (19.1%)	816 (17.1%)	877 (17.9%)	112.9%	107.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	526	573	646	122.8%	112.7%

2017年3月期第3四半期 連結決算概要

2017年3月期第3四半期連結業績概要



成長投資を強化しながら大幅な増益を実現

(単位：百万円)

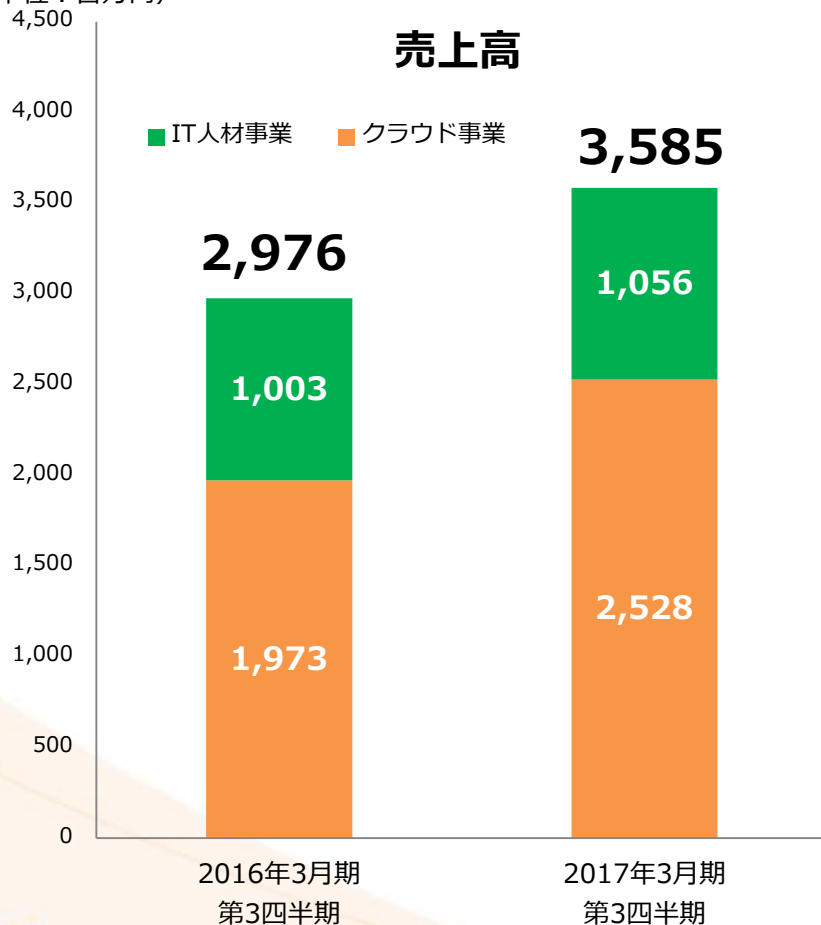
	2016年3月期 第3四半期 (実績)	2017年3月期 第四半期 (実績)	前年同期比
売上高	2,976	3,585	120.5%
売上原価	1,208	1,330	110.1%
売上総利益	1,767	2,254	127.5%
(売上総利益率)	(59.4%)	(62.9%)	
販売費及び一般管理費	1,158	1,546	133.5%
営業利益	609	708	116.1%
(営業利益率)	(20.5%)	(19.7%)	
経常利益	599	704	117.4%
(経常利益率)	(20.2%)	(19.6%)	
親会社株主に帰属 する四半期純利益	397	485	122.0%

セグメント別の状況

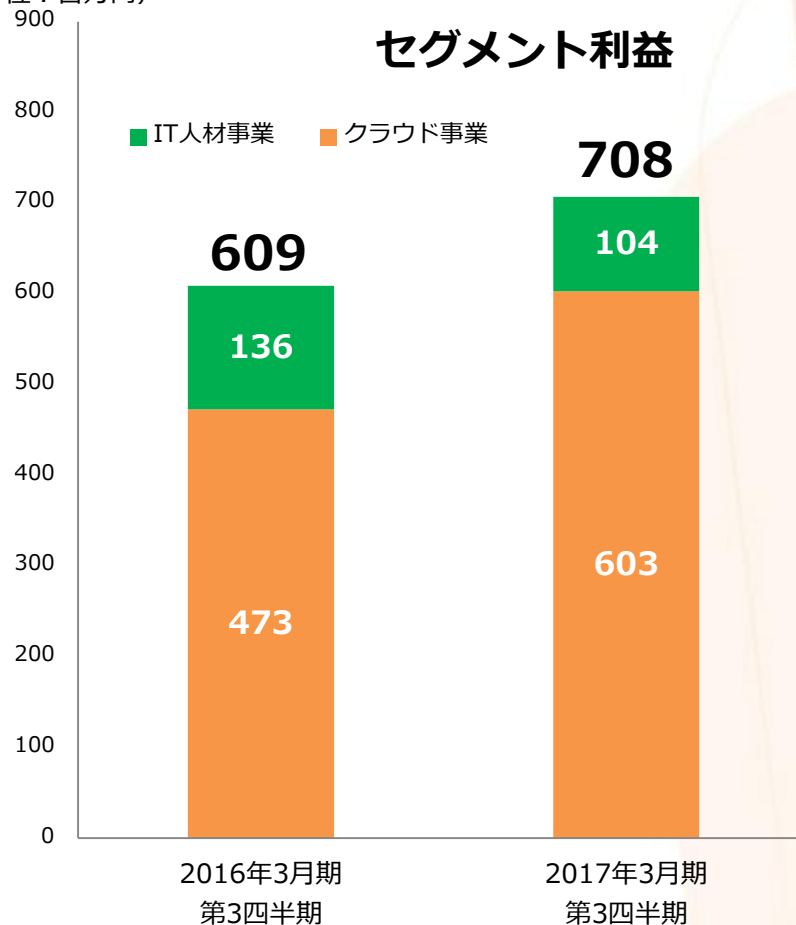


クラウド事業が成長を牽引、IT人材事業は戦略的な人事制度変更により減益

(単位：百万円)



(単位：百万円)

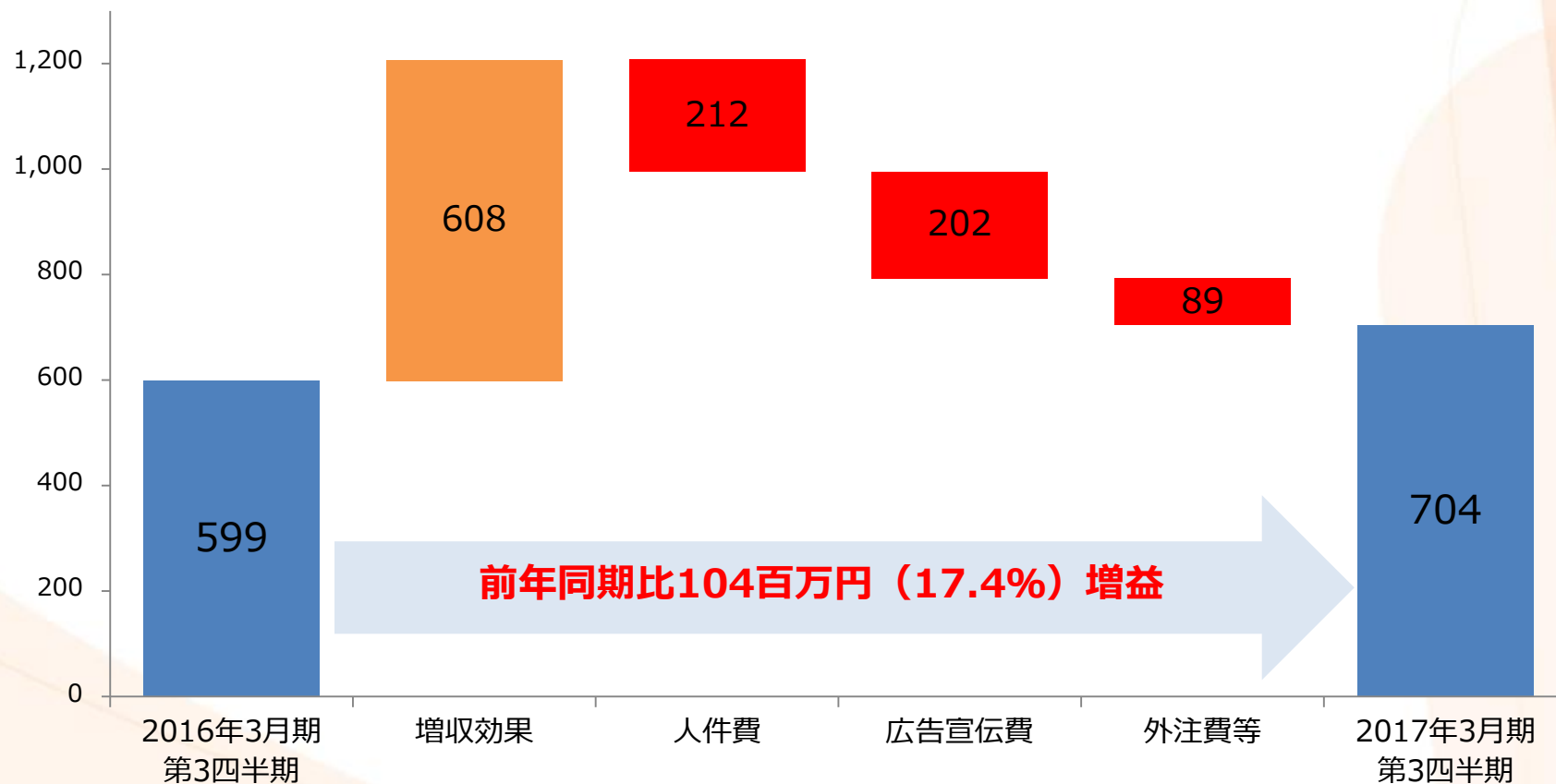


連結経常利益増減要因



人件費、広告宣伝費が増加したものの、増収効果により17.4%増益

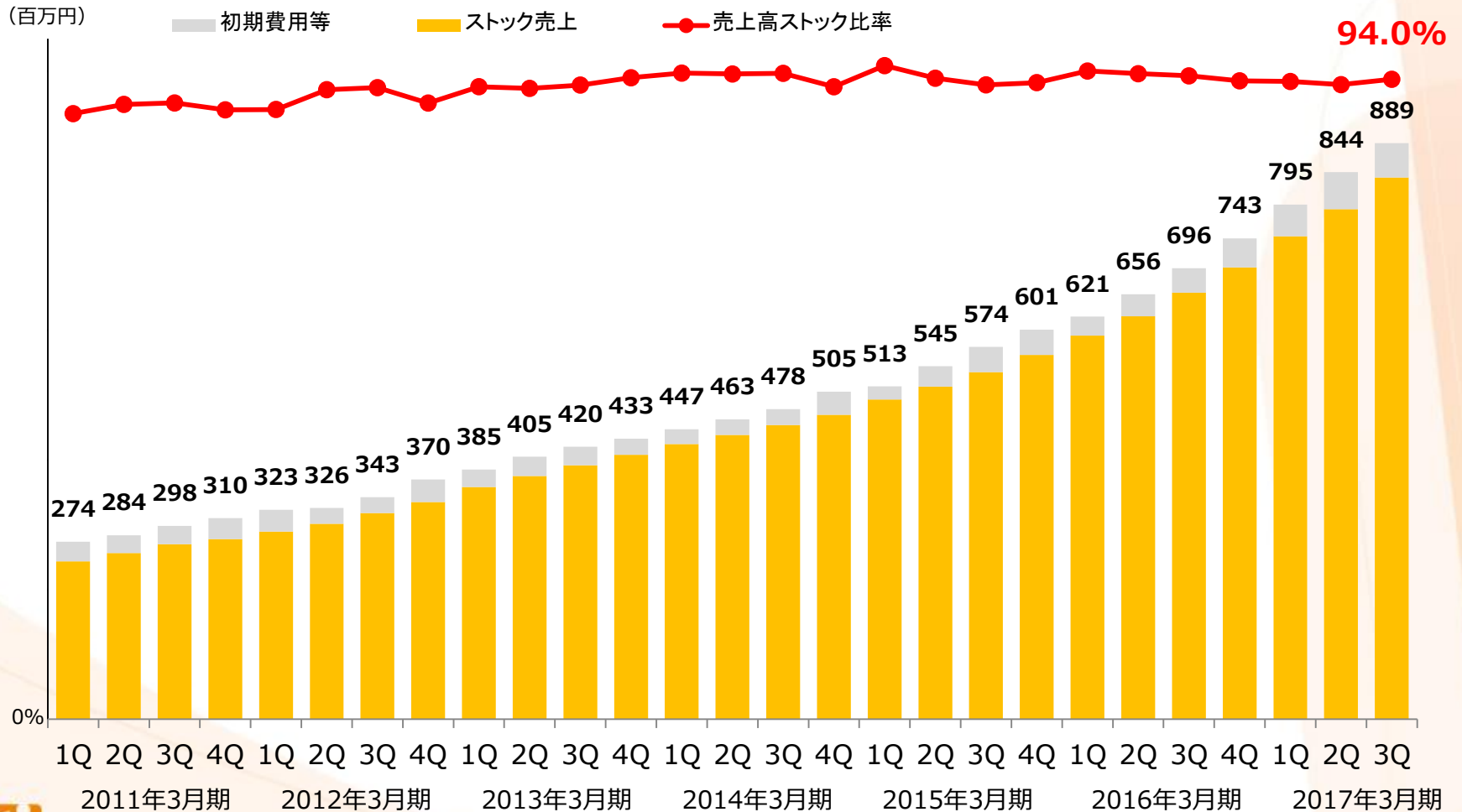
(単位：百万円)



クラウド事業ストック売上高推移



ストック売上が順調に積み上がり、ストック売上高比率は90%以上を維持

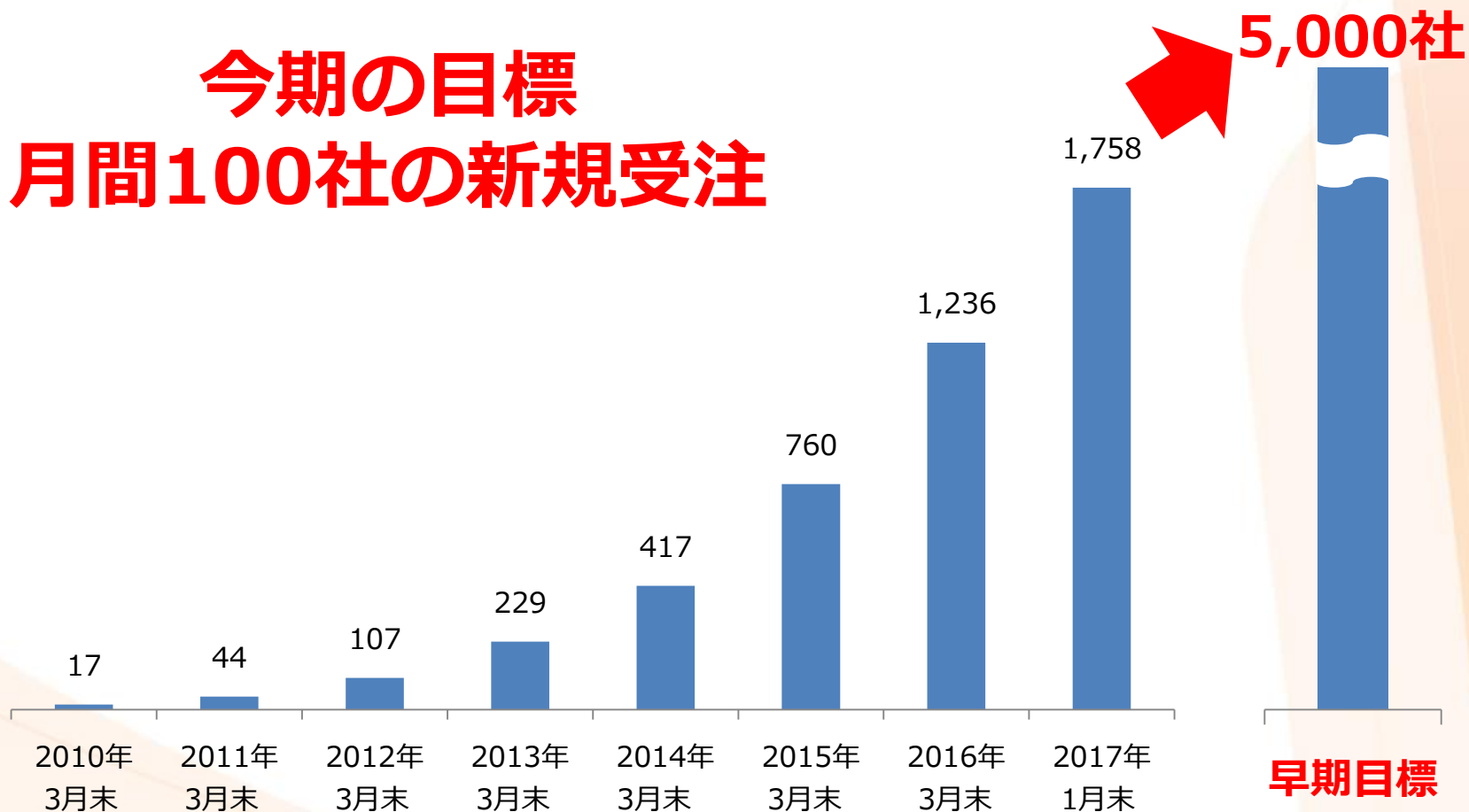


「楽楽精算」の導入社数推移



導入社数が順調に拡大、更なる成長を目指し「楽楽精算」への投資を強化

**今期の目標
月間100社の新規受注**



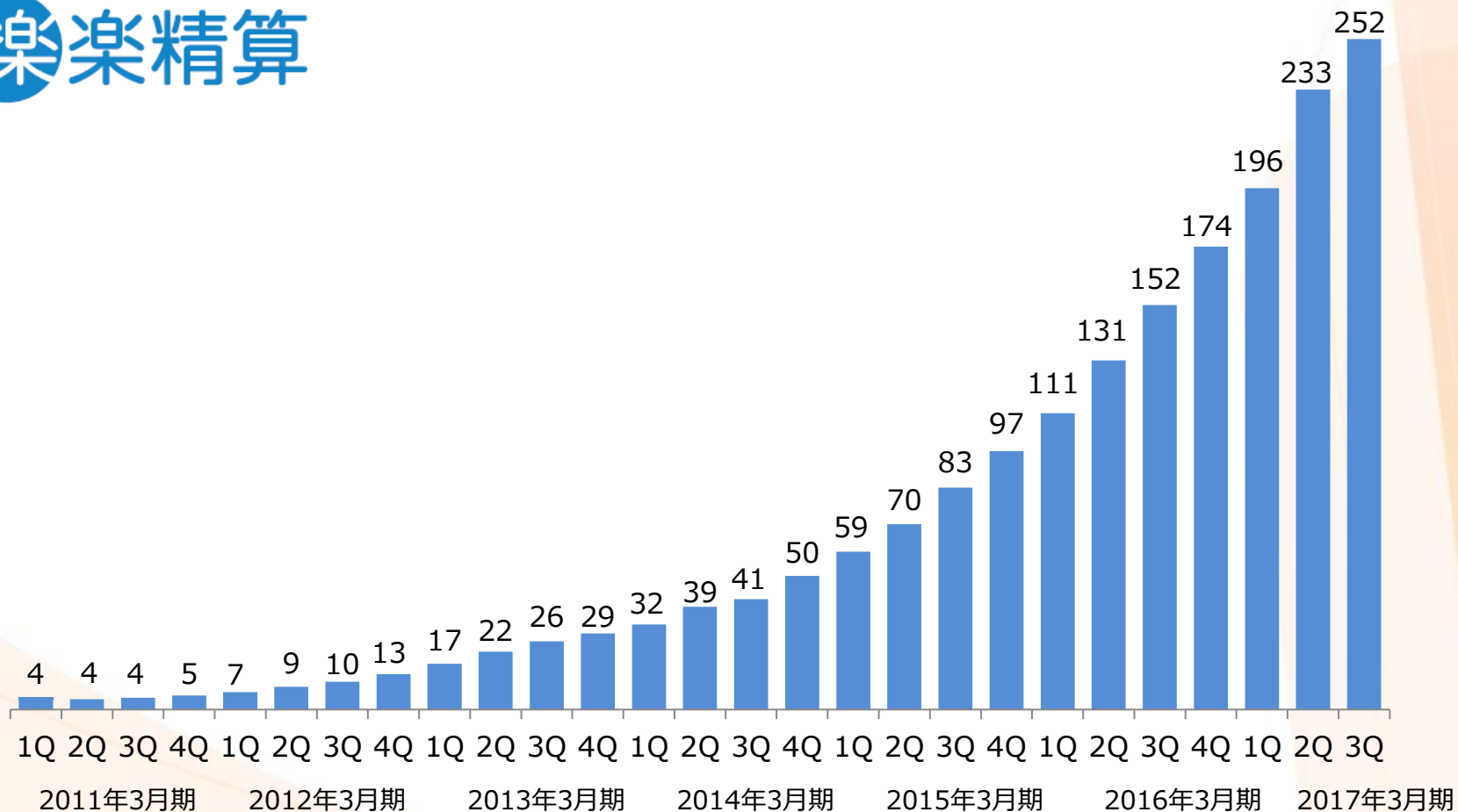
楽楽精算(クラウド)の売上高推移



導入社数の増加が加速し、売上高が拡大



(単位：百万円)



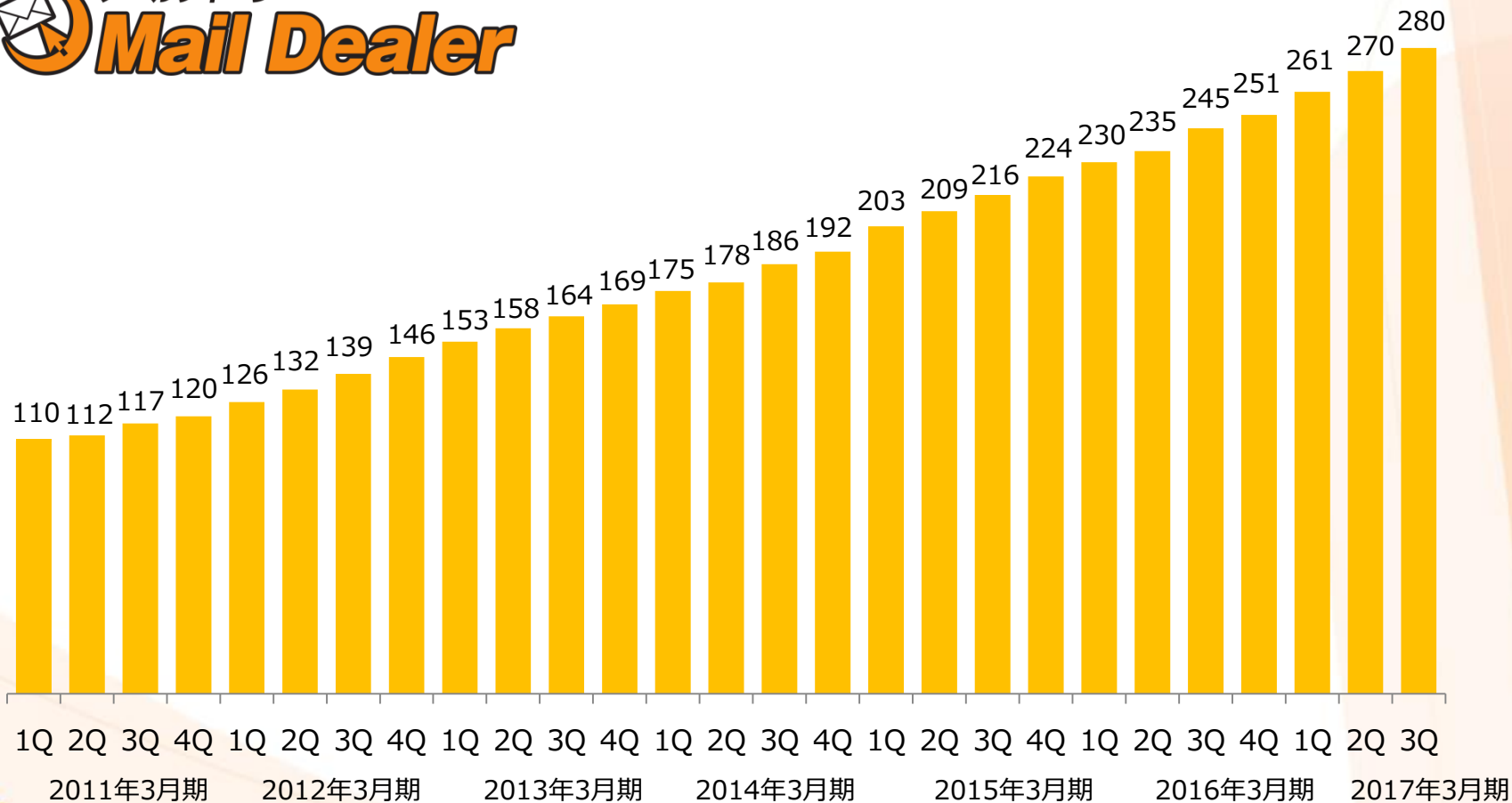
メールディーラー（クラウド）の売上高推移



着実なストックの積み上がりで安定成長が持続



(単位：百万円)



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2016年3月期末	2017年3月期 第3四半期末	増減額
流動資産	2,752	2,505	-247
固定資産	355	870	515
資産合計	3,107	3,376	268
流動負債	860	652	-207
固定負債	—	16	16
負債合計	860	669	-190
株主資本	2,245	2,676	430
その他包括利益累計額	1	30	28
純資産合計	2,247	2,706	459
負債純資産合計	3,107	3,376	268
自己資本比率	72.3%	80.2%	

今後の成長戦略と施策

成長戦略

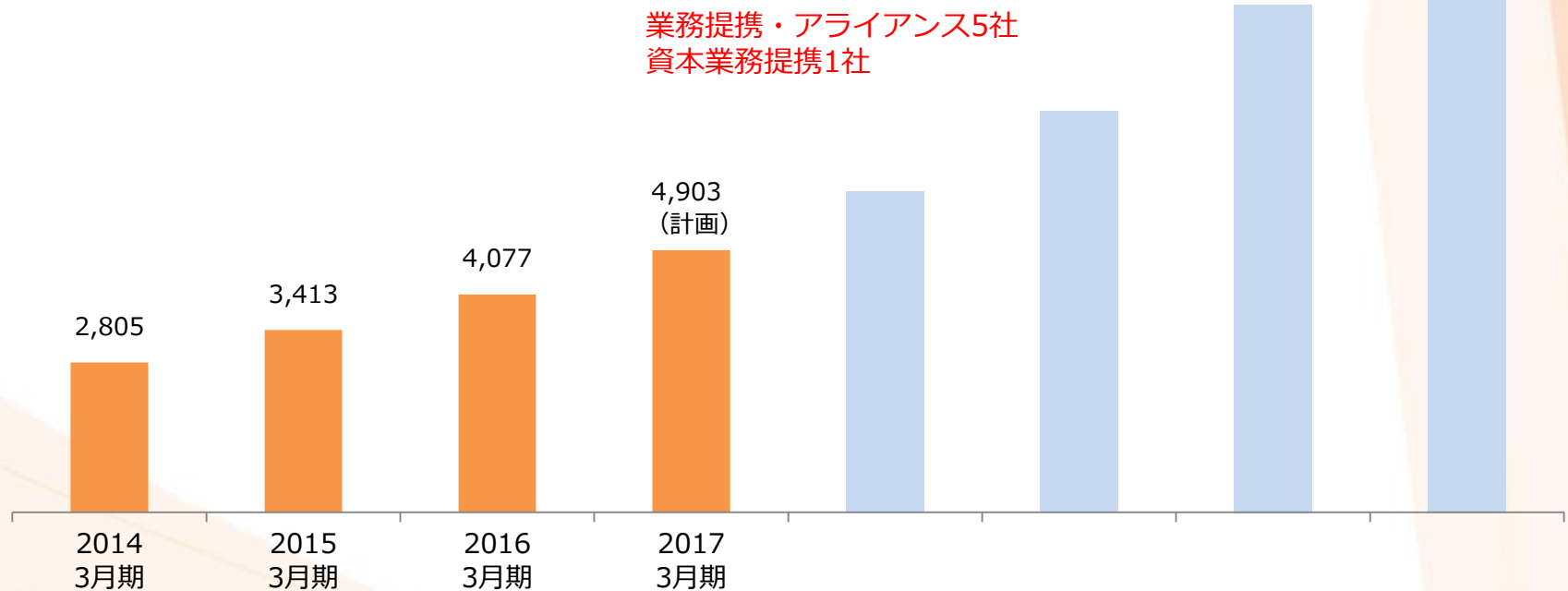


既存サービスの成長に加え、M&Aを活用し、加速度的な成長を目指す

(単位：百万円)

アライアンスとM&Aで更に成長が加速

「楽楽精算」へ注力し、成長を加速させる



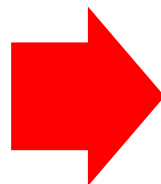
2017年3月期の方針



成長加速に向けた取り組みを強化

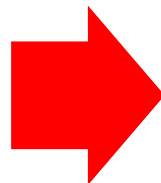
来期以降の成長を更に加速させるために、2017年3月期は積極的な投資とアライアンスを推進する。

投資強化



広告宣伝費
89百万円増額投資

アライアンス



業務提携・アライアンス5社
資本業務提携1社

BEAFプロジェクト



AIを活用した新機能を3月末に追加予定

経費精算を**楽!**にする。

BEAFプロジェクト (Brain of Expense and Analytical Finance)
AIを使い「楽楽精算」をもっと便利にするためのプロジェクト

交通費精算に必要な入力候補をAIを活用して自動で提示



交通系ICカードからデータを取り込み

ここに入力した値を、取り込んだすべての明細に一括反映することができます。
空白または未選択の項目は反映されません。

日付	往復	金額	小計	添付ファイル	証票
No. 負担部門	プロジェクト	交通機関		支払方法	
出発	到着	目的地		手当	
2016年8月8日	片通		0		
88 経理部 (テスト)		--		従業員立替	

ICカードを利用した明細の手入力をおこないます。
それぞれの社員個人が過去に申請した内容をもとに、AIが明細の入力内容を予測します。

[対象項目] 目的地、交通機関、証票、負担部門、プロジェクト、支払方法

<<前件 (前の20件 | 次の20件) 最後>> <>件中 1件~2件目<> ※入力履歴をもとにした予測入力が有効になっています。

日付	往復	金額	小計	添付ファイル	証票
No. 負担部門	プロジェクト	交通機関		支払方法	
出発	到着	目的地		手当	
2016年8月8日	片通	390	390		
88 企画部	test3 0案件	電車 (国内)		従業員立替	
三ノ宮	尼崎	株式会社ABC			0
2016年8月8日	片通	190	190		
(2) 88 営業部	test2 0案件	電車 (国内)		従業員立替	
西宮北口	塚口	株式会社XYZ			0

戻る 閉じる 明細追加

2017年3月期 連結業績計画

2017年3月期連結業績計画サマリー



前期比大幅な増収増益を見込む

売上高

4,903百万円 **20.3%増収**

営業利益

879百万円 **12.0%増益**

経常利益

877百万円 **12.9%増益**

親会社株主に帰属
する当期純利益

646百万円 **22.8%増益**

2017年3月期連結業績計画



投資を強化しながらも、増収とコスト低減効果で期初計画比増益の見込み

(単位：百万円)

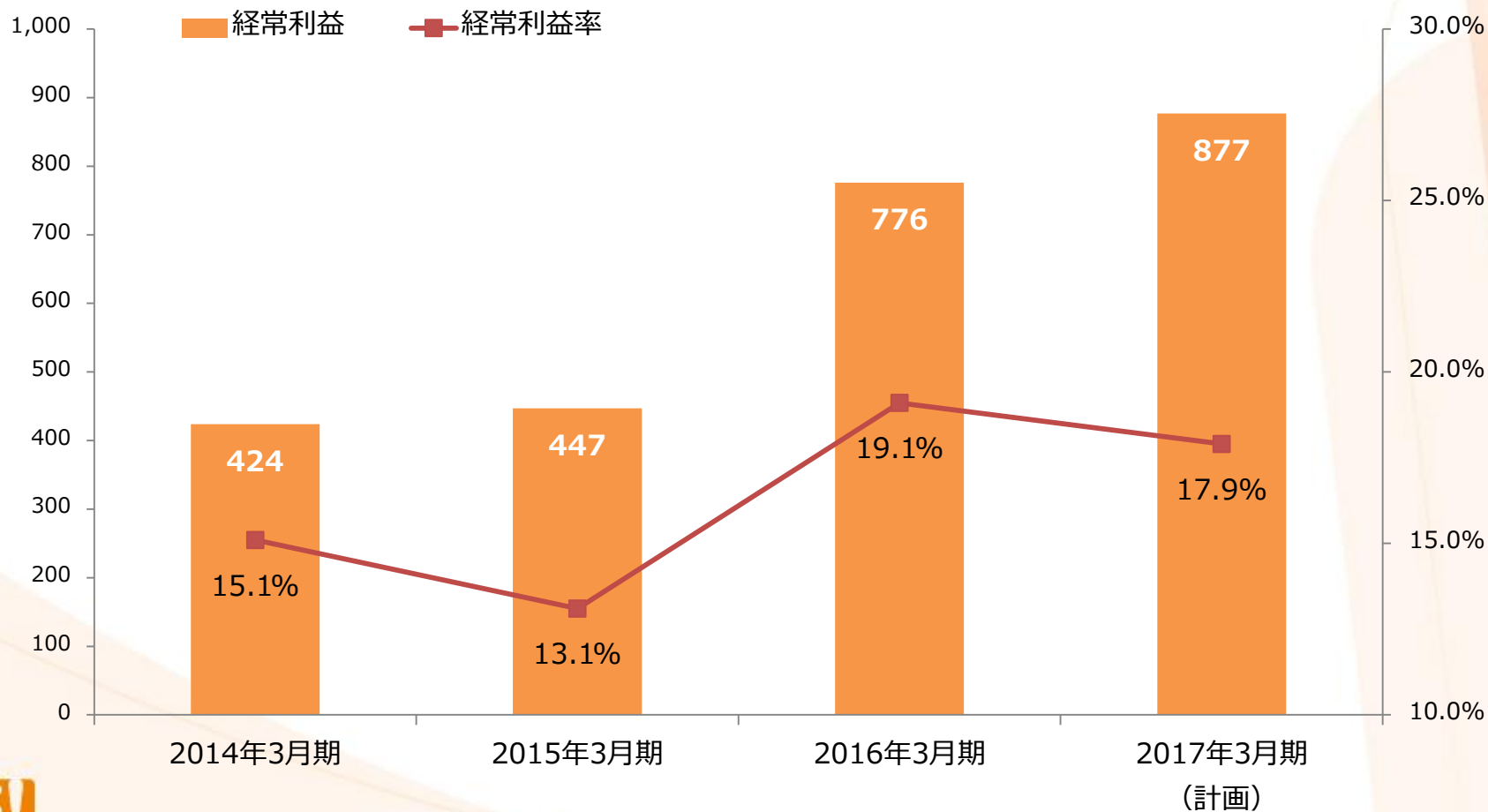
	2016年3月期 (実績)	2017年3月期 (修正計画)	前期比
売上高	4,077	4,903	120.3%
売上原価	1,639	1,824	111.3%
売上総利益	2,437	3,079	126.3%
(売上高総利益率)	(59.8%)	(62.8%)	
販売費及び一般管理費	1,652	2,199	133.0%
営業利益	784	879	112.0%
(営業利益率)	(19.2%)	(17.9%)	
経常利益	776	877	112.9%
(経常利益率)	(19.1%)	(17.9%)	
親会社株主に帰属 する当期純利益	526	646	122.8%

経常利益と経常利益率の推移



成長投資としてTVCM費用1.8億円を計上するものの増益を計画

(単位：百万円)

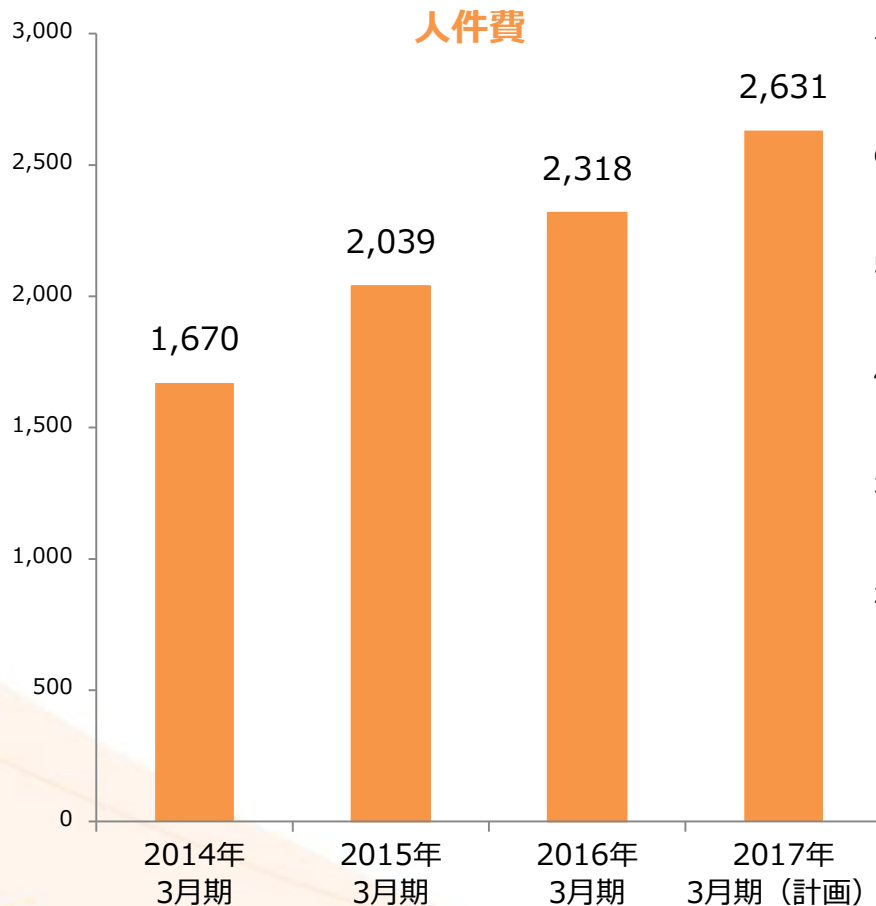


人件費及び広告宣伝費の推移

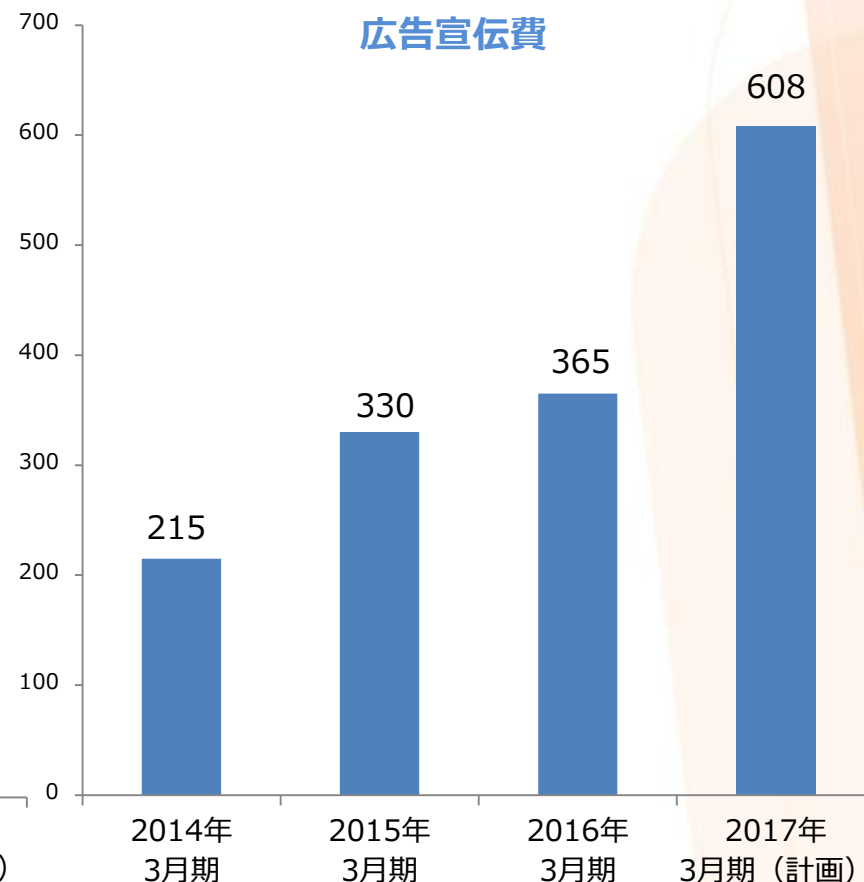


投資強化により、人件費と広告宣伝費が増加

(単位：百万円)



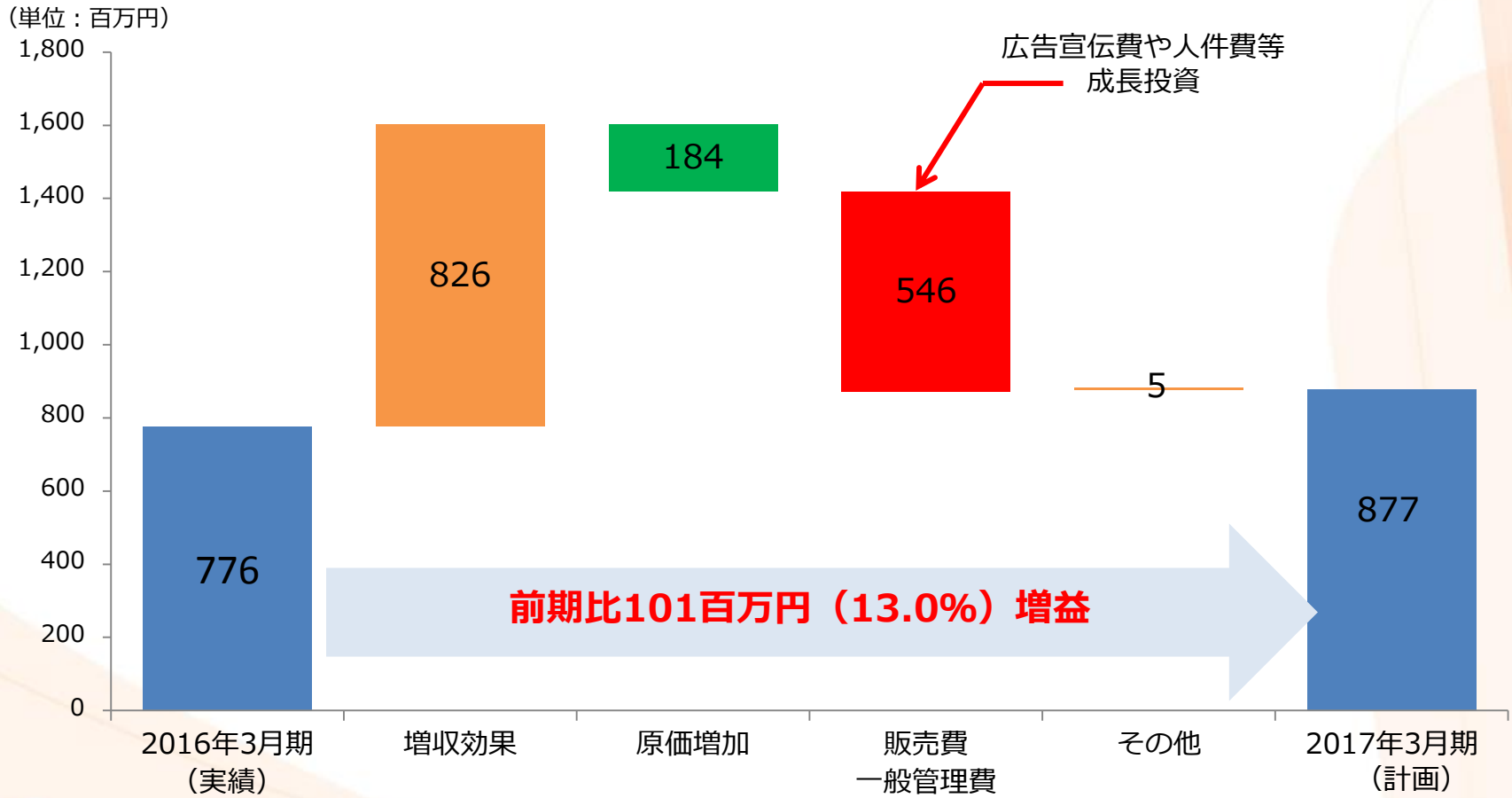
(単位：百万円)



連結経常利益増減要因



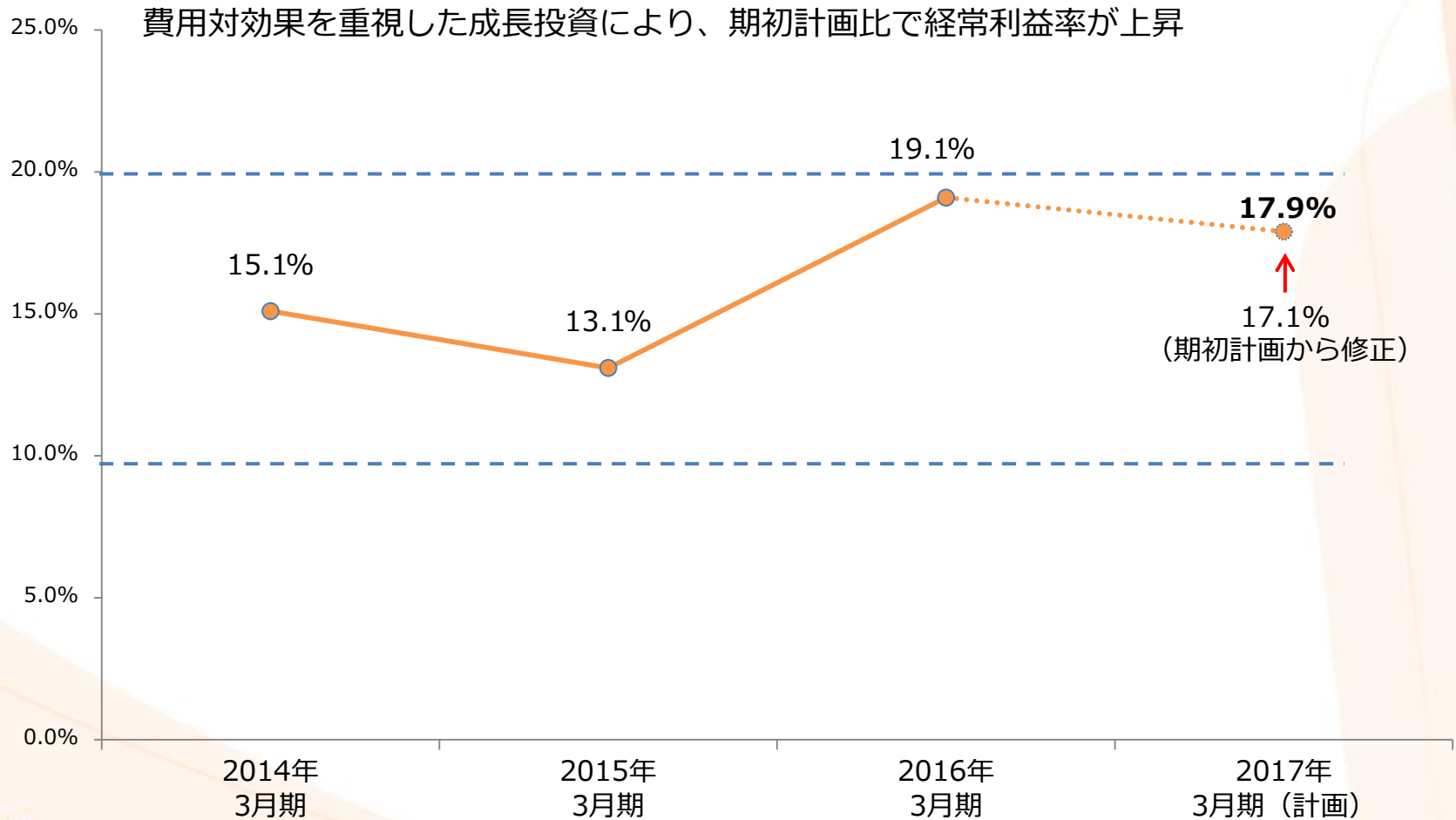
原価の増加を抑制しつつ、成長投資を強化し経常増益



重視指標：経常利益率推移



成長投資を継続し、経常利益率を10%～20%にコントロール



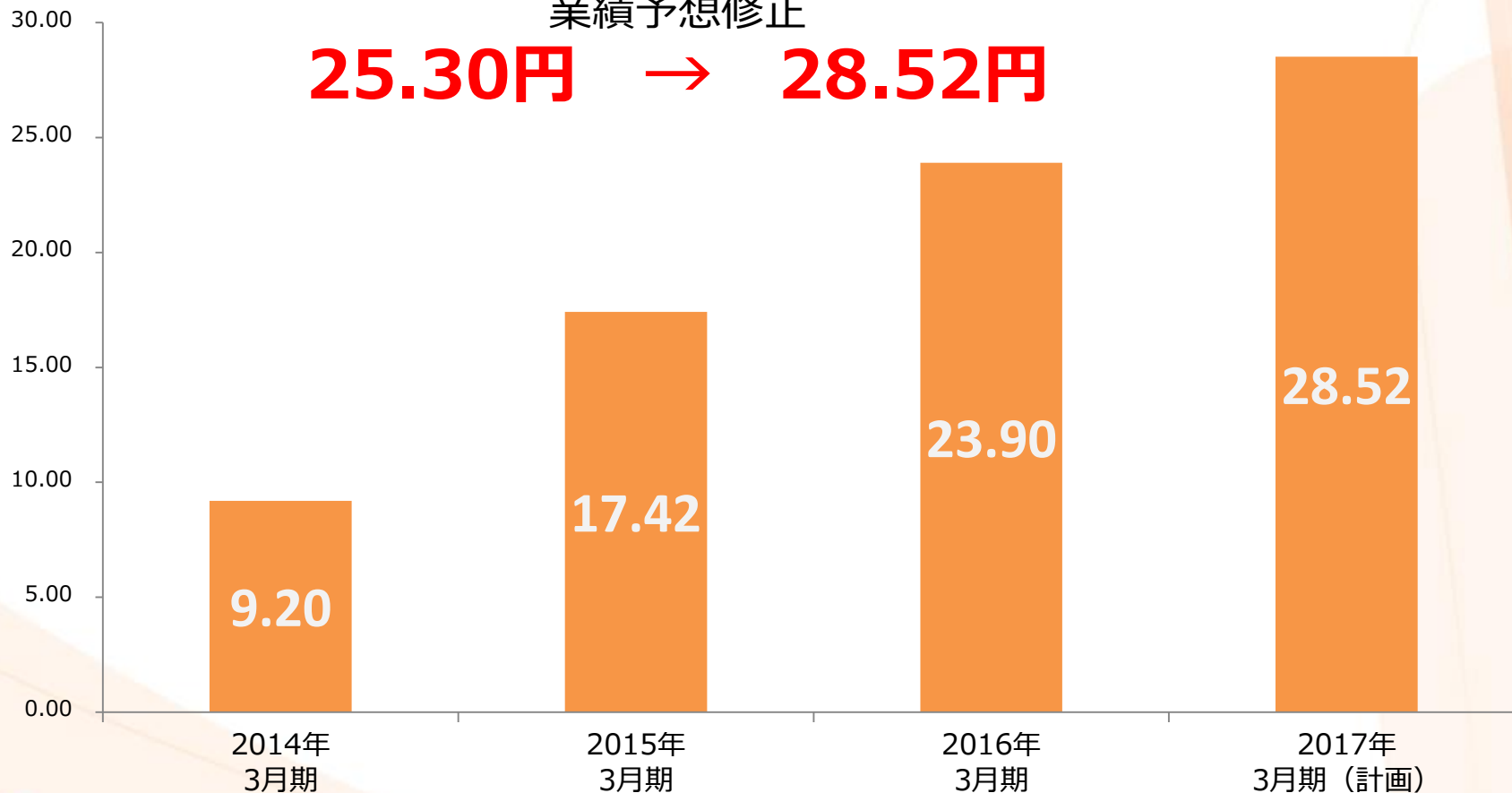
重視指標：一株利益（EPS）推移

※分割遡及後の数値



EPSは順調に伸長、来期以降の成長加速に向けて投資を強化

(単位：円)



株主還元

※分割遡及後の数値



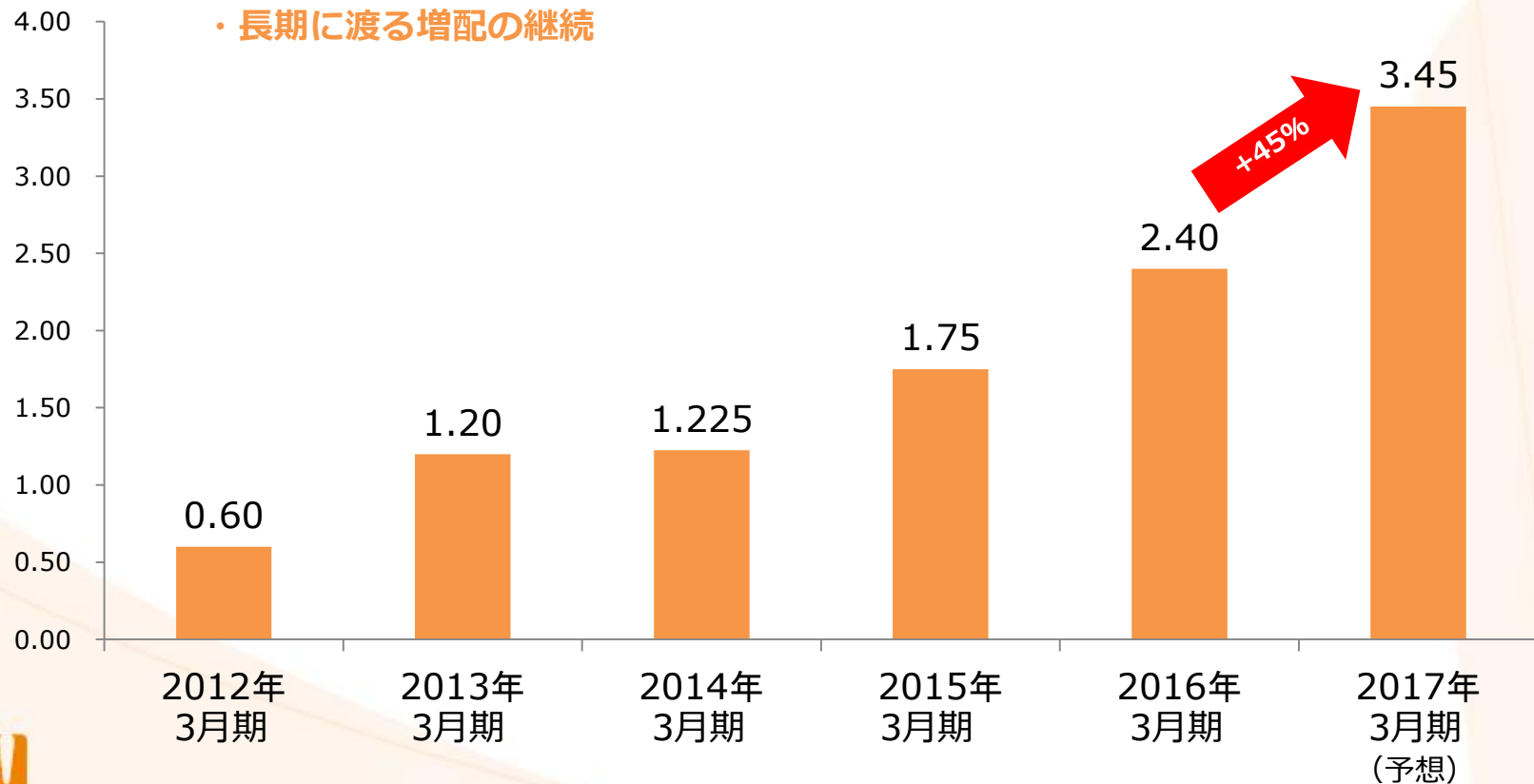
5期連続増配の見込

株主還元方針

- EPS成長を最重要視
- 配当性向12%
- 長期に渡る増配の継続

業績予想修正により配当予想を修正
3.05円 → 3.45円

(単位：円)

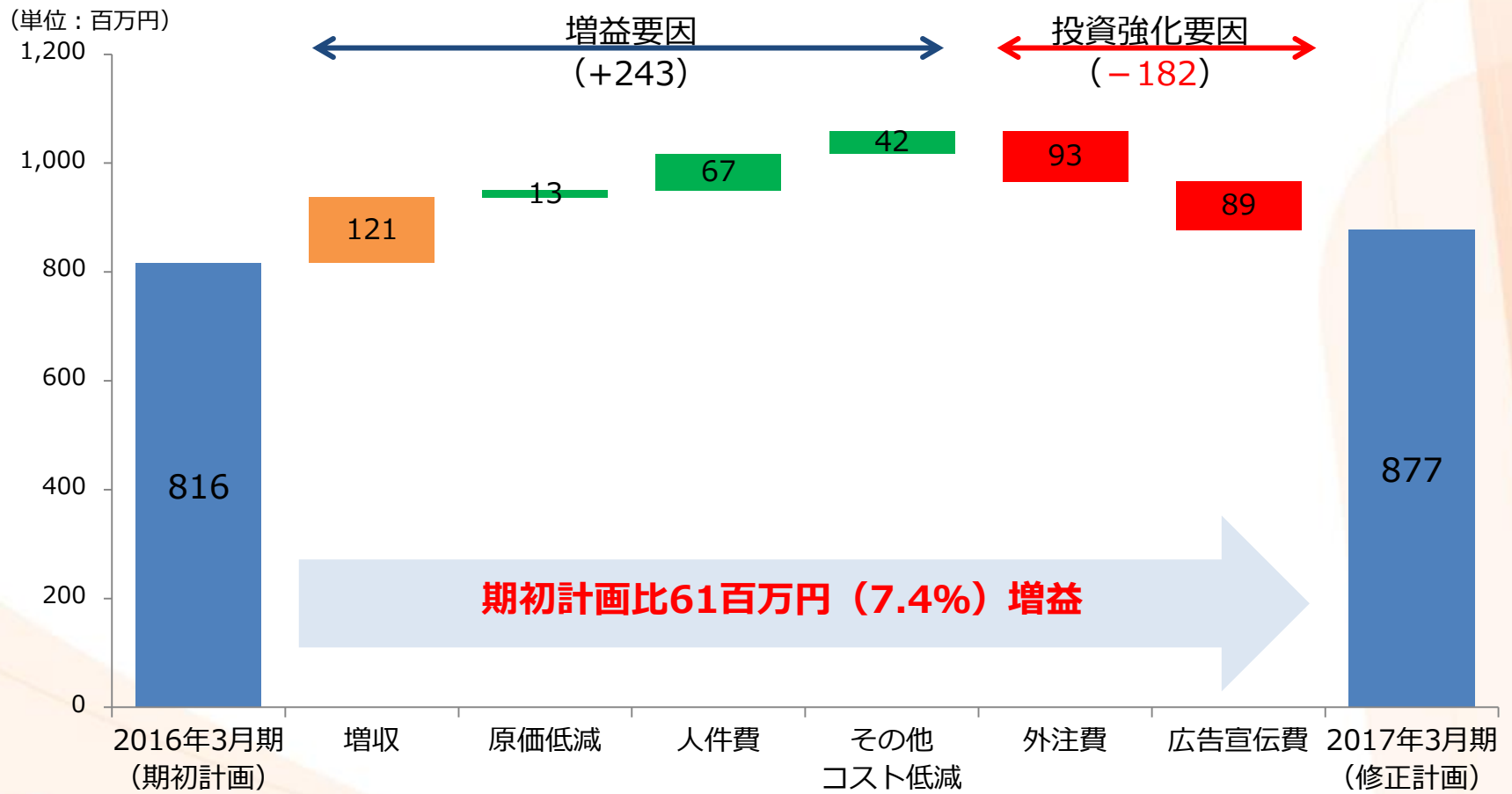


Appendix

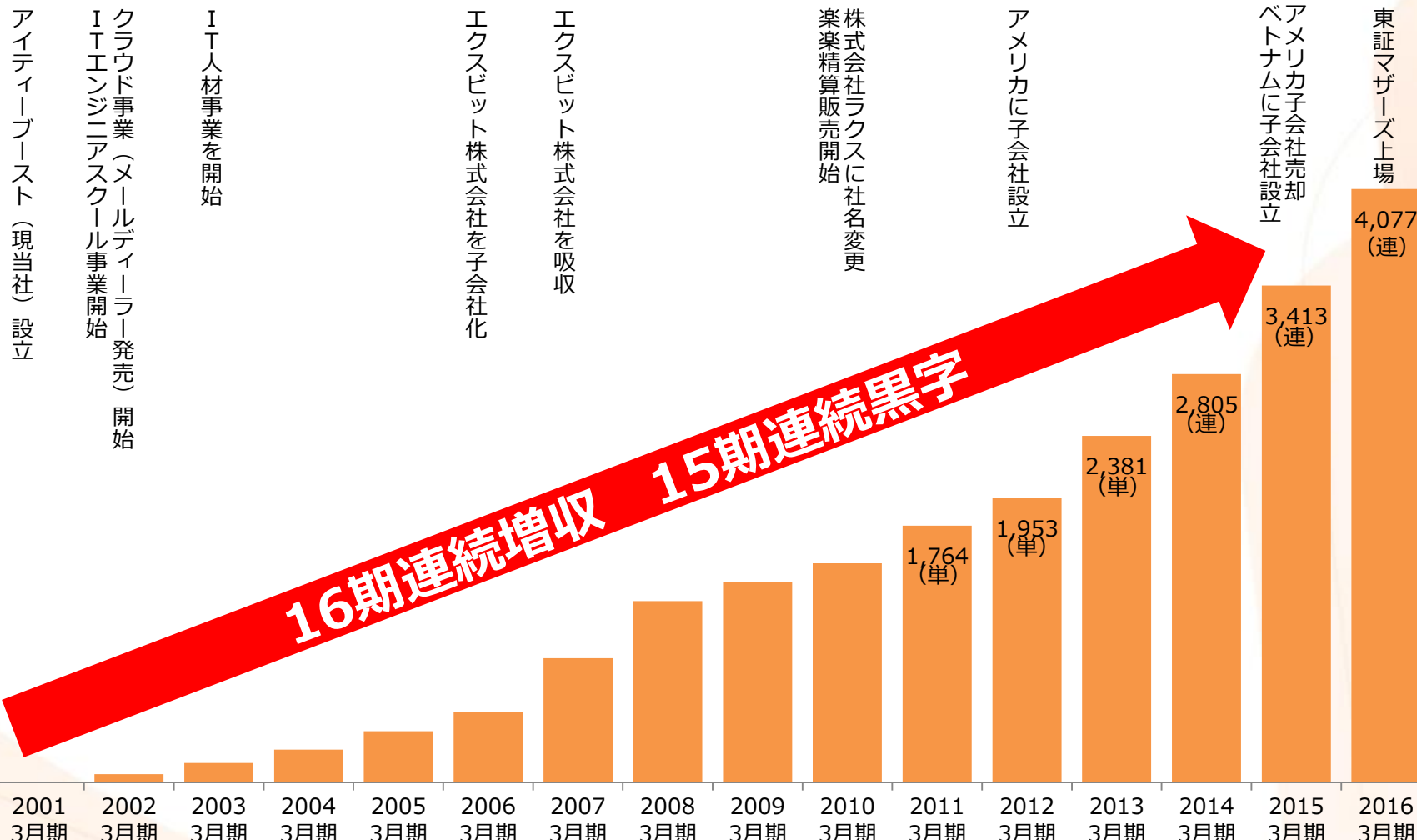
連結経常利益増減要因（期初計画比較）



広告宣伝費を増額投下したものの、増収効果により増益に



沿革



東証マザーズ上場

アメリカ子会社売却
ベトナム子会社設立

アメリカに子会社設立

株式会社ラクスに社名変更
楽楽精算販売開始

エクスピット株式会社を吸収

エクスピット株式会社を子会社化

IT人材事業を開始

クラウド事業（メールディーラー発売）開始
ITエンジニアスクール事業開始

アイティープースト（現当社）設立

I Tエンジニアスクール事業 ※2000年(1期)~2012年(13期) は監査を受けておりません (単位：百万円)

クラウド事業


I T人材事業



クラウド事業の特長



ストックビジネスを展開し、安定的かつ高成長を実現

- I. サブスクリプションモデルでサービスを提供（**ストックビジネス**を展開）
- II. 業務の効率化を推進するサービスを提供（**安定成長**が継続）
- III. **サービスポートフォリオ**を重視して経営（複数のクラウドサービスを提供）
- IV. **複数のNo.1サービス**を育てた実績（クラウドサービスの経営・育成ノウハウを保持）
- V. 開発・営業・サポートを社内に保有（**垂直統合モデル**）  **上場を機に** **代理店強化**

クラウドサービスのポートフォリオ



ポートフォリオ管理により、機動的に事業投資をコントロール

楽楽精算は更に成長が加速、メールディーラーも順調に伸長し、主力2サービスが当社の成長を牽引
市場規模が大きく、引続き高成長が期待できる楽楽精算への投資を更に強化



メールディーラーと楽楽精算



成長市場であるクラウドで複数のNo.1サービスを展開

クラウド型 交通費・経費精算システム



下記URLでサービス説明の動画をご覧頂けます

<https://www.youtube.com/watch?v=Ay3zXeUai68>

メール共有・管理クラウド



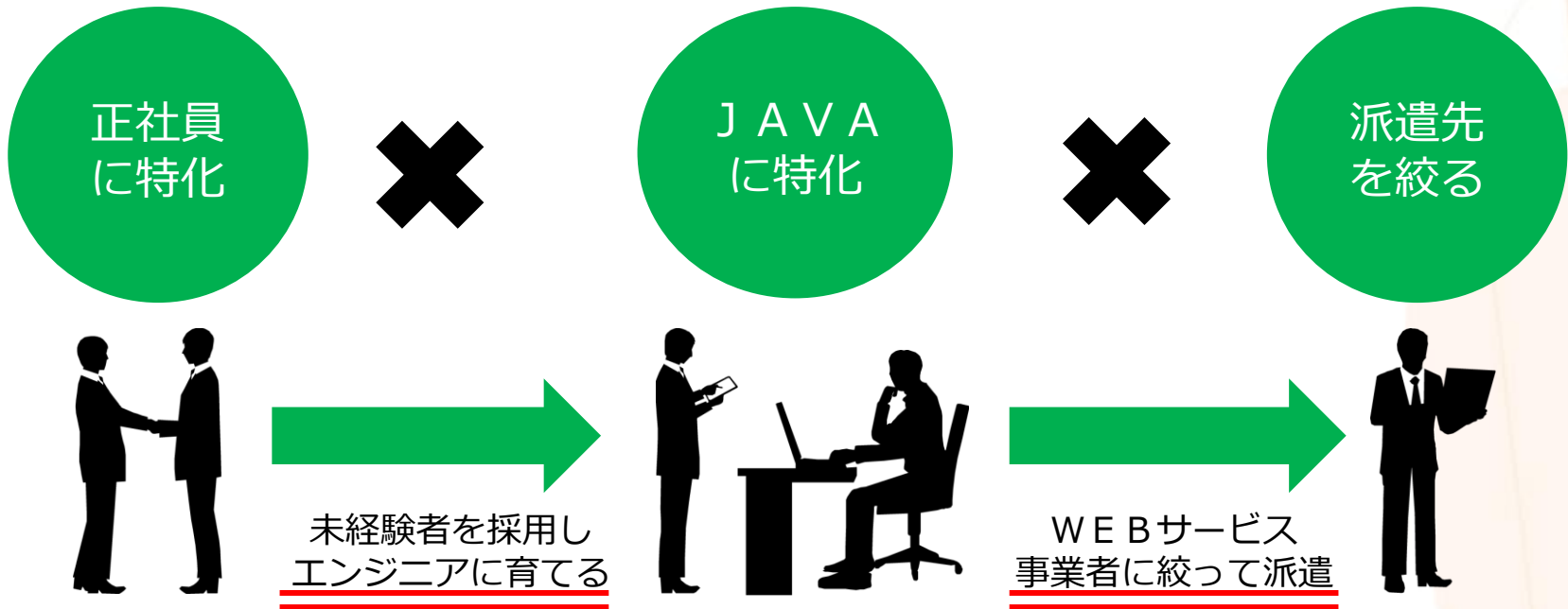
下記URLでサービス説明の動画をご覧頂けます

<https://www.youtube.com/watch?v=e1aAx0Lw69E>

IT人材事業の特長



技術者育成のノウハウを活かし、特化戦略でストックビジネス化を実現



未経験者を優秀なITエンジニアに育て、開発が継続するWEBサービス事業者へ派遣

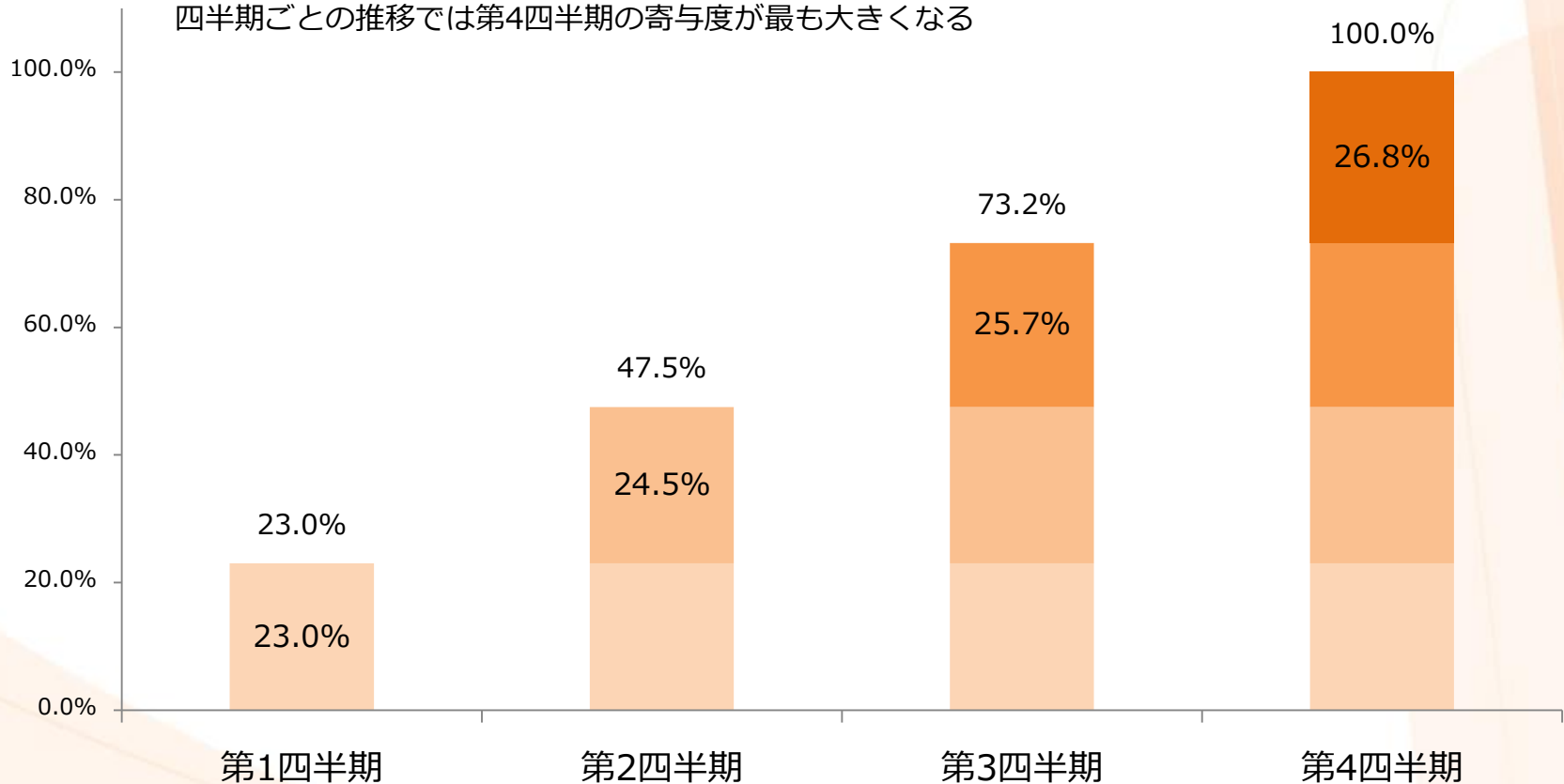
ストックビジネス化を実現

売上高進捗イメージ



売上高の大半がストック売上のため、年度の後半に向けて売上が遡増

新規契約の積み上げが翌月以降の売上に寄与するため
四半期ごとの推移では第4四半期の寄与度が最も大きくなる



IRメール配信



最新のIR情報をタイムリーに配信

ラクスへの投資に役立つ最新情報はIRメールで！

【配信内容】

- ✓ 適時開示情報（決算、月次、提携等）
- ✓ 楽楽精算導入社数のお知らせ
- ✓ プレスリリース
- ✓ メディア出演情報、メディア掲載記事等を含め、IRサイトに非掲載の情報もお知らせしています。



登録は  をクリック

IRメール配信

携帯・スマホはこちらから 



本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。

業界等における記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させて頂くものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。